

今後について

2014年2月24日

第12回将来のHPCIシステムのあり方の調査研究「アプリケーション分野」
全体ミーティング

富田

今後

- アプリFSの続き：
 - 要求性能精査、4章分の積み残し
- ミニアプリ化活動
 - AICS内エクサスケールプロジェクトの中で、ポスト京、ポストエクサをもにらみながら、整備していく。
- 新アプリFS：（名称）なにかいいのなにか？
 - **ロードマップのアップデート**
 - **ポストエクサを見据えた恒常的な分野横断的議論の場**
 - 事務局： 当面、AICS内エクサプロジェクト？あるいはHP CIコンソーシアム？
 - ただし、現状では、予算は貧弱。
 - 取りまとめ役： AICS外からがよい。分野3以外からがよい。

今後2

- エクサスケール・フラグシップ機での課題選定の動き
 - 文科省で、トップダウンのエクサスケール課題検討委員会が開催される模様。
 - 社会的・科学的課題(2, 3章)が主になる模様。+ 4章
 - 2・21 戦略プロジェクト連携推進会議：
「…(以下抜粋) **エクサを含むスーパーコンピュータを用いて推進すべき科学の課題を検討し、わが国から世界をリードする成果を生んでいくための運用、人材育成を含む体制のあり方について、実質的な議論を行ない、計算科学研究者のコミュニティからあるべき姿を提案するための検討の場が必要である**と考える。このために計算科学研究機構のもとにワーキンググループなどの形の恒常的な議論の場を設定することを、戦略分野2より提案したい。」
 - **赤の部分**
 1. 何を定めるか? : (富田の理解) 4章部分の各分野の基礎的な課題を中心に課題をピックアップ
 2. いつまでに定めるか? : 今年中をめど?
 3. どこで、オーソライズされるのか? => 課題検討委員会?
 4. 事務局は? AICSエクサスケールプロジェクト内? まとめ役は?
 5. やり方(案): 4章をもとに再度各分野で議論(戦略トップの人を含めて)してもらおう。のちWGで議論。(本当にこれは基礎的にも絶対必要というテーマ)